

鏡山サニーハウスがオープン

グラスフェッド 家族連れが堪能

土日、祝日のみ営業 直売所とイートインスペース 延岡市北川町

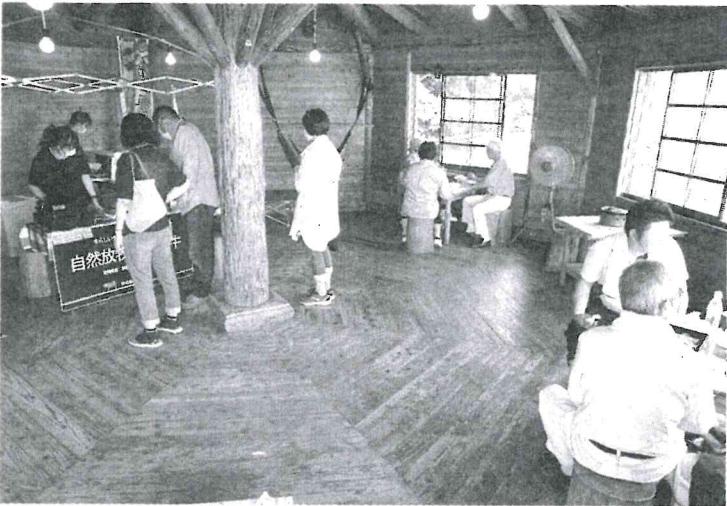
延岡市北川町の鏡山サニーハウスの食肉直売所「鏡山サニーハウス」が23日、オープンした。市内から家族連れなどが訪れ、放牧された黒毛和牛が牧草だけを食べて育った牛肉「グラスフェッド」の味を堪能した。

鏡山牧場は広島県から移住した八崎さんが2017年から、全国でも珍しい自然放牧での飼育をスタートさせた。直売所イベントで読谷山洋司市長は「サニーハウスが01年から閉鎖されていた施設「サニーハウス」を活用して今月から営業を始めた。」

イベントで読谷山洋司市長は「サニーハウスが



鏡山サニーハウス内のイートインスペースで焼肉を楽しむ家族(23日、延岡市北川町)



店内はゆったりとしたスペースを確保

新しく生まれ変わった。素晴らしい施設で、延岡としてもPRしていき、多くの方に幸せを感じる役割を果たしてもらいたい」と激励。八崎代表は「この素晴らしいロケーションがある。全国や海外からいろんな方に来ていただき、延岡の発信に貢献していきたい」と話した。

鏡山牧場の牛肉「グラスフェッド」は脂身部分の「サン」がほどよく抜け、引き締まった赤身に本来のうまみが凝縮されているのが特徴。訪れた人は早速、販売所で肉を購入し、イートインスペースで焼肉を楽しんだ。

市内から家族3人で訪れた吉川那々子さん(27)は「脂身がさっぱりして

日みの営業で、時間は午前1時から午後3時まで。



グラスフェッドの肉を手にする八崎秀則代表